



2025年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月16日

上場会社名 アセンテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 3565 URL <https://www.ascentech.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦 崇
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐藤 正信 TEL 03(5296)9331
配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第3四半期の連結業績（2024年2月1日～2024年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第3四半期	9,269	96.0	696	55.1	848	58.9	584	51.7
2024年1月期第3四半期	4,729	—	448	—	534	—	385	—

(注) 包括利益 2025年1月期第3四半期 604百万円 (34.6%) 2024年1月期第3四半期 449百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期第3四半期	43.94	—
2024年1月期第3四半期	29.01	—

(注) 1. 2024年1月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2024年1月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期第3四半期	7,310	3,978	54.3
2024年1月期	4,621	3,120	67.4

(参考) 自己資本 2025年1月期第3四半期 3,972百万円 2024年1月期 3,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年1月期	—	0.00	—	—	—
2025年1月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	92.7	930	53.1	1,080	53.8	735	52.9	54.58

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) 株式会社ワズコーポレーション、株式会社エスアイピー 除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年1月期3Q	14,236,800株	2024年1月期	13,536,800株
② 期末自己株式数	2025年1月期3Q	261,022株	2024年1月期	260,972株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年1月期3Q	13,293,709株	2024年1月期3Q	13,270,784株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年2月1日～2024年10月31日）は、引き続き、ワークスタイルとしてハイブリッドワークの定着が進んでいると考えております。さらに、サイバーセキュリティの脅威の高まりから、セキュリティを守りつつテレワークが可能な仮想デスクトップの需要も引き続き、拡大していると考えております。

当第3四半期連結累計期間においては、事業戦略の一つである「自社製品の開発と展開」において、「Resalio Lynx」と「リモートPCアレイ」を自治体向けに加え、金融機関向けのプロモーションも実施しております。さらに自社製品以外でも、生成AI市場向けの新規事業として、G-Core Labs S.A.とパートナー契約を締結し、益々増大する生成AIのコンピューティングノードをクラウドで提供する「Gcore Edge AI」の提供を開始し、顧客のニーズに対応すべく、営業活動に注力いたしました。また、新たな自社製品として、ランサムウェアなどのセキュリティリスクを徹底防御するSaaS専用クライアント「SaaS Secure Client (SSC)」を発表しました。

二番目の事業戦略である「ストックビジネス（継続収入）の拡大」においては、引き続き、金融機関、医療、地方公共団体等、業界に特化し、その業界における、お客様導入事例の横展開を図り、「リモートPCアレイ」などの自営保守サービスを含めた自社製品の売上拡大に注力したことで、当第3四半期連結累計期間の売上ベースでは1,715,602千円となりました。また、新規受注ベースでも1,875,473千円となり、今後の売上、利益に寄与してまいります。

三番目の事業戦略である「戦略的事業・資本提携の拡大」においては、当第3四半期連結累計期間より、連結子会社化した株式会社ワンズコーポレーション及び株式会社エスアイピーを連結の範囲に含めたことが、引き続き事業拡大に寄与してまいります。さらに、Cloud Software Group, Inc.との資本業務提携により、株式会社CXJを設立し、2025年3月3日より業務を開始いたします。仮想デスクトップソリューション及びセキュリティソリューション事業のさらなる拡大に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間の売上高におきましては、仮想デスクトップ事業領域において、前年同四半期と比べ、前期に受注した官公庁を含む複数の大型案件などにより、シンクライアント端末の売上が大幅に増加したことや、仮想デスクトップの需要が堅調で、多くの仮想デスクトップ案件の納品が完了し、大幅な増収の要因となっております。利益面におきましては、増収の影響から仮想デスクトップ事業領域の売上総利益が伸びたことや、自社製品である「リモートPCアレイ」の売上高が増加したことなどにより、大幅な増益となっております。

また、利益面におきましては、当第3四半期連結累計期間も、円安等によるコスト増の影響を受けているものの、受注時の為替予約（為替ヘッジ）の実施により、為替差益153,055千円（前年同期は77,755千円）を計上しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高9,269,261千円（前年同四半期比96.0%増）、営業利益696,007千円（前年同四半期比55.1%増）、経常利益848,480千円（前年同四半期比58.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益584,194千円（前年同四半期比51.7%増）となりました。

なお、当社グループはITインフラ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、7,310,676千円と前連結会計年度末に比べて2,689,104千円の増加となりました。これは、主に売掛金が1,648,507千円、現金及び預金が563,586千円増加したためであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、3,332,633千円と前連結会計年度末に比べて1,831,930千円の増加となりました。これは、主に買掛金が1,485,555千円、契約負債が263,767千円増加したためであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、3,978,042千円と前連結会計年度末に比べて857,173千円の増加となりました。これは、主に配当金の支払132,758千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益584,194千円の計上により利益剰余金が増加したことや、第三者割当増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ192,850千円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2024年2月9日に株式会社ワンズコーポレーションと株式会社エスアイピーの2社を子会社化しております。2025年1月期の連結業績予想につきましては、2024年11月26日発表の「2025年1月期 通期連結業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」で公表しました連結業績予想と差異はございません。

また、Cloud Software Group, Inc.との資本業務提携により、株式会社CXJを設立した件については、当社の2025

年1月期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。なお、今後、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

一方、来期以降においては、本件が飛躍的に仮想デスクトップ事業領域の拡大に資するものと考えております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,236,766	2,800,352
売掛金	788,814	2,437,321
商品	423,233	640,595
仕掛品	14,757	16,833
その他	451,250	535,171
流動資産合計	3,914,822	6,430,274
固定資産		
有形固定資産	61,145	79,574
無形固定資産		
のれん	—	85,137
その他	123,634	138,921
無形固定資産合計	123,634	224,058
投資その他の資産		
その他	531,688	586,488
貸倒引当金	△9,720	△9,720
投資その他の資産合計	521,968	576,768
固定資産合計	706,748	880,401
資産合計	4,621,571	7,310,676
負債の部		
流動負債		
買掛金	447,012	1,932,567
未払法人税等	144,157	171,703
契約負債	785,725	1,049,492
賞与引当金	—	6,301
その他	82,862	108,855
流動負債合計	1,459,756	3,268,920
固定負債		
退職給付に係る負債	—	30,330
その他	40,945	33,383
固定負債合計	40,945	63,713
負債合計	1,500,702	3,332,633
純資産の部		
株主資本		
資本金	235,653	428,503
資本剰余金	246,475	439,325
利益剰余金	2,761,294	3,212,731
自己株式	△237,547	△237,579
株主資本合計	3,005,877	3,842,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,837	36,428
繰延ヘッジ損益	49,302	92,781
その他の包括利益累計額合計	109,140	129,210
新株予約権	5,851	5,851
純資産合計	3,120,869	3,978,042
負債純資産合計	4,621,571	7,310,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
売上高	4,729,279	9,269,261
売上原価	3,845,177	7,976,453
売上総利益	884,101	1,292,808
販売費及び一般管理費	435,350	596,801
営業利益	448,750	696,007
営業外収益		
受取利息	2,821	5,560
受取配当金	—	1,038
為替差益	77,755	153,055
その他	4,673	3,574
営業外収益合計	85,249	163,228
営業外費用		
支払利息	—	135
株式交付費用	—	10,619
その他	—	0
営業外費用合計	—	10,755
経常利益	534,000	848,480
特別利益		
投資有価証券売却益	30,882	—
特別利益合計	30,882	—
特別損失		
固定資産除却損	—	887
特別損失合計	—	887
税金等調整前四半期純利益	564,882	847,592
法人税、住民税及び事業税	173,864	281,511
法人税等調整額	5,976	△18,112
法人税等合計	179,840	263,398
四半期純利益	385,041	584,194
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,041	584,194

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
四半期純利益	385,041	584,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,631	△23,409
繰延ヘッジ損益	51,372	43,478
その他の包括利益合計	64,004	20,069
四半期包括利益	449,045	604,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	449,045	604,263

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年9月25日開催の取締役会決議に基づき、2024年10月25日付で、Cloud Software Group, Inc. に対する第三者割当による新株式の発行を行っております。

この結果、資本金及び資本剰余金がそれぞれ192,850千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が428,503千円、資本剰余金が439,325千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業セグメントは、ITインフラ事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	66,776千円	76,470千円
のれんの償却額	—	15,024 "

(重要な後発事象)

当社は、2024年11月26日開催の取締役会において、Citrix関連事業拡大を目指し、子会社を設立することを決議し、同日付で設立いたしました。

(1) 子会社設立の目的

当社は子会社設立を通し、仮想デスクトップ関連製品であるCitrix及びNetScalerについて、国内のお客様支援体制を強化し、仮想デスクトップソリューション及びセキュリティソリューション事業の拡大を目指してまいります。

(2) 設立する子会社の概要

- ①名称 株式会社CXJ(英文名称: CXJ K.K.)
- ②所在地 東京都千代田区外神田三丁目13番8号 FTK秋葉原ビル2F
- ③代表者の役職・氏名 代表取締役 ROSSY CELIO DAYMAN (ロッシ セリオ ダイマン)
- ④事業の内容 Citrix製品の販売、サポートサービスの提供、および仮想デスクトップに関連する製品開発、販売
- ⑤資本金 101百万円
- ⑥設立の時期 2024年11月26日
- ⑦出資比率 当社100%